

大切な人、自分のために、 『けんしん』 受けましょう！



突然ですが、
"がん"なんて、他人事と思っていませんか？

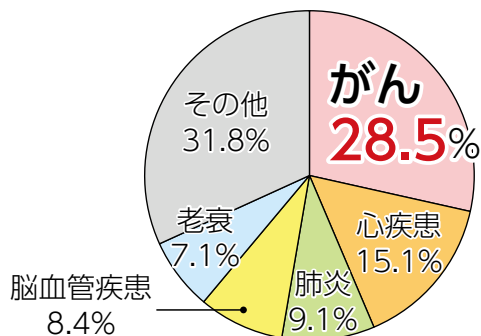
日本人の
2人に**1**人が**がん**にかかり、
3～4人に**1**人が**がん**で亡くなっています。

生涯でがんにかかる確率

男性 **62%** 女性 **46%**

出典：国立がん研究センター(がん登録・統計)

日本人の死亡原因割合



出典：平成28年人口動態統計(厚生労働省)

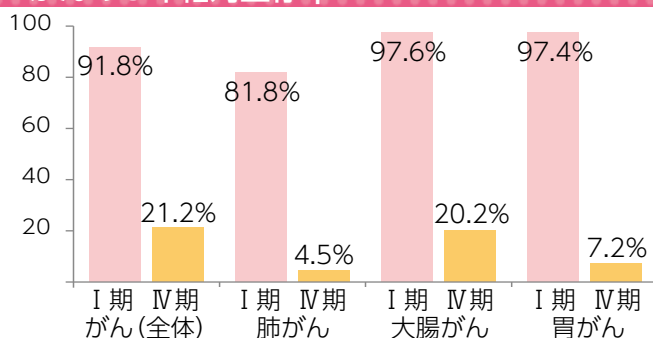
他人事ではありません、 「早期発見・早期治療」が重要です！

がんを克服する最大のポイントは、なんといっても「早期発見・早期治療」です。

がんの早期には、ほとんど自覚症状がありません。症状が現れてから受診した時には、病状がかなり進行していることが多くあります。

**がんを早期発見して治療した場合と、
進行してから発見・治療した場合では、
生存率が大きく異なります。**

がんの5年相対生存率(2007年～2009年診断例)






出典：がんの統計'17(公益財団法人がん研究振興財団)

※病期はがんの大きさ、転移の状態などにより、大きく0～IV期に分類され、IV期に近いほどがんが広がっている状態(進行がん)です。

※5年相対生存率とは、がんと診断され治療した人のうち、5年後に生存している人の割合を表したものです。

まだまだ十分とはいえない がん検診受診率

出典(部位別の死亡数)：平成28年人口動態統計(厚生労働省)






がんの部位	肺 	大腸 	胃 
全国での死亡数(部位別での順位)	73,838人(1位)	50,099人(2位)	45,531人(3位)
亀山市民の 平成29年度の「がん検診」受診率	32.4%	30.2%	22.0%

がんによる死亡数が多くても、亀山市民の「がん検診」受診率は30%程度。
「忙しい」「自分は健康だから」などの理由で受診されない人が多いのが現状です。
大切な人、自分のために、受けましょう「がん検診」！

「けんしん」は、気付きのチャンス！この機会に受診しましょう！


平成30年度 がん検診・健康診査が始まります！

～けんしんの流れ～

- 1 『けんしん』の対象かどうかを確認
※『けんしん』によって、対象者が異なります。

- 2 希望する『けんしん』の種類を選択 
- 3 受診方法を決める 
※『けんしん』によって、受け方や自己負担金が異なります。
- 4 予約をして『けんしん』を受ける 
※集団検診（がん検診や特定健康診査・後期高齢者健康診査）、脳ドック、一日人間ドックは、専用の「申込みはがき」での申し込みとなります。
- 5 『けんしん』結果を確認する 


「健診」と「検診」の違いは？

- 健康かどうか、または病気の危険因子があるか否かを確認するのが「健診」。
- 「がん検診」などのように、特定の病気を早期に発見し、早期に治療することを目的に行うのが「検診」。

**「健康づくりのてびき」
ご覧ください！** 

がん検診の種類や受診方法、自己負担金などを詳しく掲載しています。ほかにも、健康づくりに関する情報が盛りだくさんです。ぜひ、ご活用ください。

脳ドック、一日人間ドック、健康診査についての情報も掲載しています。



～けんしんを受けたその後は？～

！ 「けんしん」は受けて終了ではありません！

『けんしん』結果は、自分の健康の記録です。「受けっぱなし」にせず、毎年、保管して経年的に管理しましょう。

異常なしの判定でも、前年と比較して、検査データが良くなった悪くなったなど、確認が大切です。保管の方法は、ファイルに綴じたり、手帳に記録したりなど、各自の好みに合わせて保管することをお勧めします。



！ がん検診で「要精密検査」と判定された人は、必ず、詳しい検査を受けてください！

がん検診で精密検査が必要と判定されたのは、「がんの疑いを含め異常（病気がありそう）」と判断されたということです。

「症状がない」「健康だから」などの理由で精密検査を受けないと、がん検診で見つかるはずのがんを放置してしまうことになります。その原因について、より詳しい検査を行い、本当に異常があるかどうかを調べる必要があります。



問合せ先 【各種検診の問合せ先】
 長寿健康課健康づくりグループ(あいあい ☎84-3316)
【脳ドック、一日人間ドック、健康診査の問合せ先】
 市民課医療年金グループ(☎84-5005)
 市民課国民健康保険グループ(☎84-5006)